

1. 探究テーマ

--

2. このテーマに興味を持った理由は？ 言語化してみましょう！

3. 探究テーマで扱う対象について

知っていること、分かっていないこと、疑問に思っていること、改善したいこと etc...

これらが問いの設定をする上で重要なカギになります。

--

4. 問いの設定

理系探究の問いの例

- ・ なぜ同じ成分の飲料でも pH が異なるのか？（化学分野）
- ・ 植物に与える光の色を変えると光合成の効率はどのように変化するか？（生物分野）
- ・ 異なる形状の紙飛行機を飛ばしたとき、飛距離が最大になる形状はどれか？（工学分野）
- ・ 海岸の砂粒の大きさは場所によってどう違うか？（地学分野）

問いの設定のポイント

- ・ 実験・調査・観察等で科学的に検証できる問いになっている
- ・ 因果関係や相関関係を確かめられる問いになっている
- ・ 好奇心をくすぐる問いになっている（社会的意義は後で考えてもよい）

(i) テーマから考えられる問いをできるだけ書いてみましょう。

-
-
-
-

(ii) チームで相談して、問いを絞り込みましょう。

- Check : ① 実験・調査・観察等によって検証可能か
② 設備面や費用面はクリアできるか
③ メンバー全員が興味をもって取り組めるか

選んだ問い

--

5. 情報収集

自分たちの研究計画を立てる上で参考になる先行研究を調べよう！

Google scholar 等の論文検索サイトを利用する。

⑩ 参考文献のタイトル、著者、URL 等は必ず記録しておくこと（できるだけ最新の文献を参考に）

タイトル	概要・自分たちの探究に参考になる部分